

豊かな時間と共に 花とみどりに囲まれた

人々が集い、新たな絆が生まれる交流と憩いの場所へ

市民・企業・行政が一体となり、杜の都のみどりを未来につないでいくことを目的に河北新報社が展開する「あしたのみどりキャンペーン」。2009年のスタートから今年で16年目を迎えました。今回は、昨年、花壇づくり支援を受けた小学校と市営住宅の皆さん奮闘や待望の春を迎えた花壇の様子を紹介します。

「ふれあい花壇」から地域住民の笑顔の輪を広げたい

仙台市荒井東市営住宅



咲き競う春の花たちに喜びを実感

雑草取りや苗の切り戻し作業を行う佐藤妙さん。「次回はブルーカーが特設のネモフィラを植えてみたい」と意欲を燃やします

花壇を起点に世代を問わず楽しめるイベントも計画中



雑草取りや苗の切り戻し作業を行う佐藤妙さん。「次回はブルーカーが特設のネモフィラを植えてみたい」と意欲を燃やします

花壇を起点に世代を問わず楽しめるイベントも計画中

学校、保護者、町内会、みんなで育み、交流を深める花壇

仙台市立通町小学校



みんなで作り上げる花壇

環境委員の児童たちが花壇づくりをサポート

「みどりを通して学校や保護者、地域の方々と交流を図りたい」そんな思いから、昨年、あしたのみどりキャンペーンに応募し、同年1月、校庭にある植栽スペースに、「みんなで作り上げる花壇」を整備したところ、花壇の周りに児童たちが校庭に集合しました。環境委員は5・6年生の児童約20人が所属し、緑化活動をはじめ校内で飼育するメダカの世話や古物の回収作業などを担当しています。

校庭委員の皆さんが、咲き終わったチューリップの花がらを一つ一つ手に摘み取ります

花壇を見に来てくれた生徒がいました

顔をほほえます。

花壇を見に来てくれた生徒がいました

杜の都と共に未来へ

杜の都・仙台のシンボル広瀬川は、市中心部を流れる川でありながら、荒々しい自然崖と川岸の緑が調和する美しい景観を残しています。仙台市では、その景観や自然環境を次世代に引き継いでいくことを目指し、2005年(平成17年)に「広瀬川創生プラン」を策定。市民協働による環境保全や安全安心な川づくり、新たな魅力の創出などの取り組みを推進しています。

市民の皆さんもみどりに親しみ、一緒にみどりを育むなど、杜の都の未来のために今できることから始めてみませんか。



仲の瀬橋下から見た広瀬川。
奥の橋梁を地下鉄東西線が渡る



激流地付近の広瀬川。浅瀬が広がる緩やかな流れと、荒々しい自然崖が共存する景観

広瀬川と靈屋(おたまや)橋。ビルが建ち並ぶ市街地のそばに緑豊かな風景が広がる

広瀬川宮沢緑地付近。河川敷の清掃活動など、美しい環境は市民の手で守られている

特別協賛



みやぎの
環境保全米

JJA JAグループ宮城

企画協賛

SUZUKI
鈴木工業株式会社

東北ろうきん

一般協賛

Asahi

eat クリエイティブ・エージェンシー
株式会社 イート

よろこびがつなぐ世界へ

KIRIN

未来につなぐ、地図を創る
SENSOKU
株式会社センソクコンサルタント

心を満たす、木の住まい。
ソネケン

仙台 秋保温泉／湯めぐり露天の宿

幸乃湯

仙台の奥座敷／秋保温泉

ホテルニュー水戸屋

花と緑の提案企業

株式会社 宗緑化
エクステリア&ガーデン

環境にやさしい紙うちわ・スクラッチ

イメージパーク

NTK CERATEC
Niterra Group

セラミックスで
創造と挑戦を
楽しむ

伝承千年の宿
佐助

SAPPORO
乾杯を
もっとおいしく。

SUNTORY

日本三景松島を望む四季の美しさ
花ごころの湯 新富亭

仙台トヨペット

Sendai BMW

都**仙都タクシー**

未来のエスキースを描く。
東北工業大学

日本製紙株式会社

HMTEN

株式会社**橋本店**

仙台環境開発株式会社

FUKAMATSU

FUJIFILM

株式会社**深松組**

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

株式会社
Build Sendai factory ビーエス・ファクトリー

YAMADA

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

明るい衛生環境づくり
宮城衛生環境公社

宮城第一信用金庫
まさむね信ちゃん

RICOH

リコージャパン株式会社